科目ナンバリング	U-LAS21 20006 SO48						
授業科目名 <英訳>	ドイツ語IIＢ D2157 Intermediate German B			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授　小林　哲也		
群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	水3	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

　この授業では、初級文法の復習を行いながら、初級文法では詳しく学ぶことのない、しかし実際にドイツ語を理解・運用する上で重要な多くの文法事項について学んでいきます。
　教科書『ファウストとメフィストと学ぶドイツ文化8章』を用いて、聞くこと、読むこと、書くこと、話すこと、それぞれの技能に関して理解力、運用能力を養っていきます。その中でも特に、文法と語法の学習に力を入れていきます。また教科書の内容に沿って、ドイツの地誌、文化、歴史についても学んでいきます。

[到達目標]

・初級～中級レベルの基本表現を着実に理解し、実際にドイツ語を運用するのに重要な文法、語法を習得します。
・基本語彙を身につけていきます。
・ドイツ語の正しい発音を学んでいきます。
・ドイツの地誌、文化、歴史についての理解を深めていきます。

[授業計画と内容]

教科書『ファウストとメフィストと学ぶドイツ文化8章』に沿って進めていきます。各課の内容は次の通りです。

Kapitel0 語順のごく一般的な原則
Kapitel1 ドイツについて
Kapitel2 ドイツを旅行する　接続法I式、alsの用法など
Kapitel3 ドイツのメルヒェン　接続詞について
Kapitel4 ウィーンについて　仮主語のes、理由表現
Kapitel5 ドイツの世界遺産、分詞構文、werdenの用法
Kapitel6 ドイツとその理念　関係代名詞、zu不定詞
Kapitel7 旧東ドイツ　接続法II式
Kapitel8 第九、ドイツ音楽　wieの用法

　このドイツ語IIBの授業ではKapitel5からKapitel8までを学んでいきます。
授業はフィードバック日を含み15回行います。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

平常点（予習課題・授業内課題・小テスト）40%、定期試験60%

ドイツ語IIＢ D2157(2)へ続く↓↓↓

ドイツ語IIＢ D2157(2)

[教科書]

Ute Schmidt/ Mechthild Duppel-Takayama/ 三ツ石祐子／和泉雅人 『ファウストとメフィストと学ぶドイツ文化8章　プラス・エクストラ』（三修社）ISBN:9784384131031

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

予習・復習が必要です。特に復習が重要になります。復習課題には着実に取り組みましょう。

[その他（オフィスアワー等）]

質問がある場合は、メールで連絡の上、吉田南総合館419に火曜、水曜の昼休みに来てください。